



令和3年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和3年8月2日

上場会社名 株式会社東計電算
 コード番号 4746 URL <http://www.toukei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役副会長執行役員 (氏名) 甲田 英毅
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 瀬名波 潤
 四半期報告書提出予定日 令和3年8月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 044-430-1311

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年12月期第2四半期の連結業績(令和3年1月1日～令和3年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年12月期第2四半期	7,835	2.5	1,573	21.7	1,865	26.5	1,317	20.3
2年12月期第2四半期	7,641	7.2	1,293	8.1	1,475	8.3	1,095	2.1

(注) 包括利益 3年12月期第2四半期 2,788百万円 (%) 2年12月期第2四半期 407百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年12月期第2四半期	142.44	141.60
2年12月期第2四半期	118.88	118.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
3年12月期第2四半期	35,010	28,736	82.0	3,103.09
2年12月期	33,473	27,075	80.8	2,927.57

(参考) 自己資本 3年12月期第2四半期 28,708百万円 2年12月期 27,050百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年12月期		0.00		125.00	125.00
3年12月期		0.00			
3年12月期(予想)				125.00	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、「取締役会の決議により、毎年6月30日を基準日として、中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めております。

3. 令和3年12月期の連結業績予想(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,136	8.1	3,567	22.9	4,053	23.8	2,814	12.3	304.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	3年12月期2Q	9,350,000 株	2年12月期	9,350,000 株
期末自己株式数	3年12月期2Q	98,431 株	2年12月期	109,995 株
期中平均株式数(四半期累計)	3年12月期2Q	9,249,035 株	2年12月期2Q	9,212,263 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により個人消費が抑えられていたものの、大企業製造業においては、米中を中心とした世界経済の持ち直しを背景に、円安の進行も追い風となり、4期連続で改善しました。一方、非製造業においては、業種によってばらつきが大きく、緊急事態宣言の再発令により宿泊・飲食サービス関連が大幅に悪化しました。また、世界経済の回復に伴い、原材料価格の上昇が新たな懸念材料として浮き彫りになっております。

当業界におきましてもユーザ企業における情報化投資計画は、前年度の反動もあり、比較的堅調な水準にありますが、コロナ禍がいつ収束するか不透明な状況が長期化する場合、その影響が懸念されております。

このような環境のなかで、当社グループは、システムインテグレータとして、多様化するお客様のニーズにフレキシブルに対応するため、業種別ソリューション、アウトソーシング、ネットワークの3つの重点戦略を掲げ、積極的に営業展開を進めてまいりました。

具体的には、SaaS業務の売上拡大を企図し、商品化の促進やシステム運用業務売上の拡大を重点施策として掲げ、取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高78億35百万円（前年同期比2.5%増）、営業利益15億73百万円（同21.7%増）、経常利益18億65百万円（同26.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益13億17百万円（同20.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①情報処理・ソフトウェア開発業務

情報処理・ソフトウェア開発業務としましては、ソフトウェア業務、システム運用業務、ファシリティサービス業務等であります。当第2四半期連結累計期間においては、システム運用業務が堅調に推移するとともに、ソフトウェア開発業務においても前期に発生した不採算案件の収束などにより、売上高は71億8百万円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益は14億23百万円（同22.0%増）となりました。

②機器販売業務

機器販売業務としましては、当社で開発したシステムに必要なサーバ、パソコン、プリンター、周辺機器等のハードウェアの販売業務であります。当第2四半期連結累計期間においては、ソフトウェアの導入や更新に伴うハードウェアの入れ替え・増設等の増加が一服したものの、設定作業等の収入により収益を確保できたことにより、売上高は5億37百万円（前年同期比14.4%減）、セグメント利益は1億17百万円（同26.0%増）となりました。

③リース等その他の業務

リース等その他の業務としましては、各種事務用機器のリース、ビル・マンションの不動産賃貸の業務であります。当第2四半期連結累計期間においては、不動産賃貸業務は堅調であったものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により建設業界向け事務機器レンタル収入が伸び悩んだため、売上高は1億89百万円（前年同期比7.8%減）、セグメント利益は33百万円（同3.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末において総資産は350億10百万円となり、前連結会計年度末に比べて15億37百万円増加しました。これは、主として現金及び預金が7億70百万円、受取手形及び売掛金が4億80百万円、その他流動資産が3億91百万円減少する一方で、投資有価証券が30億11百万円増加したことによるものです。又、総負債は62億74百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億23百万円減少しました。これは、主として繰延税金負債が6億73百万円増加する一方で、買掛金が2億84百万円、未払法人税等が1億53百万円、その他流動負債が3億67百万円、それぞれ減少したことによるものです。又、純資産は287億36百万円となり、前連結会計年度末に比べて16億61百万円増加しました。これは、主としてその他有価証券評価差額金が14億67百万円増加したことによるものです。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間において、営業活動によるキャッシュ・フローが14億54百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローが10億90百万円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローが11億34百万円の減少となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して7億70百万円減少し、8億56百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローの増加は、主として税金等調整前四半期純利益18億89百万円によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間は10億88百万円の増加でした。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローの減少は、主として投資有価証券取得による支出41億20百万円によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間は10億26百万円の減少でした。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローの減少は、主として配当金の支払額11億55百万円によるものです。なお、前年同四半期連結累計期間は9億54百万円の減少でした。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和3年5月6日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和3年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,627,730	856,810
受取手形及び売掛金	2,457,250	1,976,927
有価証券	1,367,500	1,463,480
商品	13,218	9,839
仕掛品	1,058,811	1,156,256
関係会社短期貸付金	12,291	12,291
その他	1,763,039	1,371,164
貸倒引当金	△229	△189
流動資産合計	8,299,612	6,846,580
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,047,103	2,036,674
機械装置及び運搬具（純額）	23,217	20,083
土地	4,498,025	4,498,025
その他（純額）	465,814	441,532
有形固定資産合計	7,034,162	6,996,316
無形固定資産		
のれん	1,999	999
その他	134,459	163,572
無形固定資産合計	136,459	164,572
投資その他の資産		
投資有価証券	17,872,060	20,883,926
退職給付に係る資産	80,475	78,791
繰延税金資産	1,001	915
その他	49,309	39,714
貸倒引当金	△42	△42
投資その他の資産合計	18,002,805	21,003,306
固定資産合計	25,173,427	28,164,195
資産合計	33,473,040	35,010,776

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和3年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	586,984	302,284
未払法人税等	708,200	554,500
賞与引当金	277,722	296,198
役員賞与引当金	9,480	—
その他	3,615,248	3,247,496
流動負債合計	5,197,635	4,400,478
固定負債		
役員退職慰労引当金	24,892	25,305
繰延税金負債	1,167,997	1,841,204
その他	7,013	7,023
固定負債合計	1,199,902	1,873,532
負債合計	6,397,537	6,274,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,150	1,370,150
資本剰余金	1,400,542	1,407,262
利益剰余金	21,346,366	21,508,783
自己株式	△166,396	△149,011
株主資本合計	23,950,662	24,137,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,117,282	4,585,184
退職給付に係る調整累計額	△17,140	△13,899
その他の包括利益累計額合計	3,100,142	4,571,285
新株予約権	24,242	27,840
非支配株主持分	454	455
純資産合計	27,075,502	28,736,765
負債純資産合計	33,473,040	35,010,776

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和3年1月1日 至 令和3年6月30日)
売上高	7,641,681	7,835,204
売上原価	5,098,493	4,921,277
売上総利益	2,543,187	2,913,927
販売費及び一般管理費	1,249,834	1,340,486
営業利益	1,293,353	1,573,441
営業外収益		
受取利息	17,827	47,574
受取配当金	245,747	242,818
有価証券償還益	13,224	20,746
貸倒引当金戻入額	30	40
雑収入	40,905	31,425
営業外収益合計	317,735	342,605
営業外費用		
支払利息	204	243
有価証券償還損	133,943	48,786
雑損失	1,679	1,518
営業外費用合計	135,827	50,548
経常利益	1,475,260	1,865,498
特別利益		
投資有価証券売却益	196,664	50,909
特別利益合計	196,664	50,909
特別損失		
固定資産除却損	962	7,706
投資有価証券売却損	100,386	18,746
特別損失合計	101,349	26,453
税金等調整前四半期純利益	1,570,575	1,889,954
法人税、住民税及び事業税	472,640	547,283
法人税等調整額	2,733	25,243
法人税等合計	475,373	572,526
四半期純利益	1,095,202	1,317,428
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,095,189	1,317,418

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和3年1月1日 至 令和3年6月30日)
四半期純利益	1,095,202	1,317,428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,505,918	1,467,902
退職給付に係る調整額	3,353	3,240
その他の包括利益合計	△1,502,565	1,471,142
四半期包括利益	△407,362	2,788,571
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△407,375	2,788,560
非支配株主に係る四半期包括利益	12	10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和2年1月1日 至 令和2年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和3年1月1日 至 令和3年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,570,575	1,889,954
減価償却費	191,800	189,252
のれん償却額	999	999
受取利息及び受取配当金	△263,575	△290,393
支払利息	204	243
固定資産除却損	962	7,706
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△26	△40
売上債権の増減額（△は増加）	306,739	480,323
たな卸資産の増減額（△は増加）	34,264	△94,066
その他の流動資産の増減額（△は増加）	167,061	391,874
仕入債務の増減額（△は減少）	△188,805	△284,700
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△414,234	△524,301
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△10,969	6,352
その他	38,900	38,364
小計	1,433,900	1,811,572
利息及び配当金の受取額	263,575	290,393
利息の支払額	△204	△243
法人税等の支払額	△609,218	△647,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,088,052	1,454,331
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△248,120	△173,894
投資有価証券の取得による支出	△2,789,635	△4,120,287
投資有価証券の売却による収入	1,094,179	489,016
有価証券の償還による収入	932,088	2,759,075
貸付金の回収による収入	10	—
無形固定資産の取得による支出	△15,089	△53,868
その他	—	9,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,026,567	△1,090,958
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,012,238	△1,155,000
自己株式の取得による支出	—	△165
自己株式の処分による収入	57,570	20,882
その他	△8	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△954,677	△1,134,292
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△893,192	△770,920
現金及び現金同等物の期首残高	1,534,583	1,627,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	641,390	856,810

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間（自令和2年1月1日 至令和2年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	情報処理・ソフトウェア開発業務	機器販売業務	リース等その他の業務	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,808,965	627,327	205,387	7,641,681	—	7,641,681
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,872	—	1,479	3,351	(3,351)	—
計	6,810,838	627,327	206,867	7,645,033	(3,351)	7,641,681
セグメント利益	1,166,080	93,064	34,207	1,293,353	—	1,293,353

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間（自令和3年1月1日 至令和3年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	情報処理・ソフトウェア開発業務	機器販売業務	リース等その他の業務	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	7,108,758	537,097	189,349	7,835,204	—	7,835,204
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1,134	—	3,195	4,329	(4,329)	—
計	7,109,892	537,097	192,545	7,839,534	(4,329)	7,835,204
セグメント利益	1,423,081	117,281	33,078	1,573,441	—	1,573,441

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。